

表 1・9 財産目録

令和5年12月31日現在

貸借対照表科目	場所・物量等		使用目的等	金額 (円)
1 【流動資産】				
2 預金	振替貯金		運転資金	2,301,472
3	普通預金	みずほ銀行神田支店	運転資金	27,426,354
4	普通預金	みずほ銀行神田支店	運転資金	5,802,967
5	普通預金	みずほ銀行神田支店	運転資金	450,001
6	普通預金	みずほ銀行神田支店	運転資金	17,708,401
7	普通預金	三井住友信託銀行本店営業部	運転資金	2,252,042
8	普通預金	三菱UFJ信託銀行上野支店	運転資金	140,938
9	普通預金	北海道支部	運転資金	689,905
10	普通預金	東北支部	運転資金	2,288,751
11	普通預金	関東支部	運転資金	7,757,027
12	普通預金	東海支部	運転資金	2,546,058
13	普通預金	関西支部	運転資金	5,344,222
14	普通預金	中国四国支部	運転資金	4,859,172
15	普通預金	九州山口支部	運転資金	3,885,787
16 未収収益				450,773
17 前払金				333,987
18 仮払金				282,722
19 流動資産合計				84,520,579
20 【固定資産】				
21 特定資産				
22 編集事業特定資産	普通預金	三井住友信託銀行本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を編集・出版事業の財源として使用している	2,094,126
23	普通預金	みずほ銀行神田支店	公益目的保有財産であり、運用益を編集・出版事業の財源として使用している	7,228,867
24	定期預金	三井住友信託銀行本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を編集・出版事業の財源として使用している	10,000,000
25 研究会事業特定資産	普通預金	みずほ銀行神田支店	公益目的保有財産であり、運用益を研究会事業の財源として使用している	21,521,968
26 表彰事業特定資産	普通預金	三井住友信託銀行本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を表彰事業の財源として使用している	1,204,905
27	普通預金	三菱UFJ信託銀行上野支店	公益目的保有財産であり、運用益を表彰事業の財源として使用している	2,450,931
28	定期預金	三井住友信託銀行本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を表彰事業の財源として使用している	3,000,000
29	定期預金	三井住友信託銀行本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を表彰事業の財源として使用している	20,000,000
30		第372回利付国債	公益目的保有財産であり、運用益を表彰事業の財源として使用している	100,505,835
31		東京都公募公債第786回	公益目的保有財産であり、運用益を表彰事業の財源として使用している	50,000,000
32		千葉県平成29年度第3回公募公債	公益目的保有財産であり、運用益を表彰事業の財源として使用している	20,000,000
33 退職給付引当資産	普通預金	三井住友信託銀行本店営業部		3,969,315
34	定期預金	三井住友信託銀行本店営業部		11,600,000
35 国際賞基金	普通預金	みずほ銀行神田支店	公益目的保有財産であり、運用益を表彰事業の財源として使用している	6,257,047
36 Mukaiyama Award基金	普通預金	みずほ銀行神田支店	公益目的保有財産であり、運用益を表彰事業の財源として使用している	4,436,131
37 その他固定資産	差入保証金			4,698,000
38	電話加入金			127,284
39 固定資産合計				269,094,409
40 資産合計				353,614,988
41 【流動負債】				
42 未払金				1,284,597
43 前受金				38,791,500
44 預り金				1,198,800
45 仮受金				39,000
46 流動負債合計				41,313,897
47 【固定負債】				
48 退職給付引当金				15,569,315
49 固定負債合計				15,569,315
50 負債合計				56,883,212
51 正味財産				296,731,776

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券 償却原価法（定額法）

(2) 固定資産の減価償却の方法

法人税法に基づき一定額以下は費用処理している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

ファイナンスリース：リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引については通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
編集出版事業特定資産	23,322,700	293	4,000,000	19,322,993
研究会事業特定資産	28,521,733	235	7,000,000	21,521,968
表彰事業特定資産	202,038,133	123,538	5,000,000	197,161,671
国際賞基金	9,980,890	78	3,723,921	6,257,047
Mukaiyama Award 基金	4,234,696	1,300,049	1,098,614	4,436,131
退職給付引当特定資産	33,445,012	796,501	18,672,198	15,569,315
合 計	301,543,164	2,220,694	39,494,733	264,269,125

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
編集出版事業特定資産	19,322,993	0	19,322,993	
研究会事業特定資産	21,521,968	0	21,521,968	
表彰事業特定資産	197,161,671	0	197,161,671	
国際賞基金	6,257,047	6,257,047	0	
Mukaiyama Award 基金	4,436,131	4,436,131	0	
退職給付引当特定資産	15,569,315	0	0	15,569,315
合 計	264,269,125	10,693,178	238,006,632	15,569,315

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
国債	100,549,670	101,695,000	1,145,330
地方債	70,000,000	69,582,360	▲ 417,640
合 計	170,549,670	171,277,360	727,690

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
国際賞事業費計上による振替額	3,723,921
Mukaiyama Award 事業費計上による振替額	1,098,614
合 計	4,822,535